

## 第8回 卒業記念サッカー大会 MUFGカップ（大阪大会） 大会規定

- 試合成立 一方のチームが7人に満たない場合、試合を開始しない。その場合、7人に満たないチームの棄権負け(0-5)扱いとする。(試合中の負傷等による競技者減については、7人未満にならない限りそのまま続行する)
- 交代選手 登録選手の交代ゾーンからの自由な交代を適用する。主審の許可は必要ない。(GKは除く)
- 警告 予選ラウンドでの警告は予選ラウンドまでで、決勝トーナメントには持ち越さない。決勝トーナメントでの警告も同様に決勝トーナメントまでの持越しとし、ほかの大会には持ち越さない。
- 退場 退場を命ぜられた選手は同大会の次の1試合に出場できない。
- メンバーチェック 実施しない。
- 選手証 各チーム準備しておく。(カラーコピー可)
- ユニフォーム 1セット準備し、サブユニホームがない場合はFP・GKピブス可
- アンダーシャツ 上着の袖の主たる色と同色であること。
- 背番号・胸番号 胸番号・背番号のないユニフォームでの出場は認めない。
- ベンチ人数 チームベンチには指導者3名までと登録選手のみとする。
- 審判 主催者で用意する。(帯同割当なし)
- 女子登録選手の参加 女子委員会に登録している女子選手で主な活動チームに4種登録チームがある場合、その選手の大会参加は、女子チームの選手証の準備をしておくこと。

## 第8回 卒業記念サッカー大会 MUFGカップ（大阪大会） 大会細則

- 予選リーグ順位 予選ラウンドにおける順位は、勝利3点、引き分け1点、敗戦0点の勝点により、勝点の多い順に決定する。なお、勝点の合計が同じ場合は以下の項目に従い順位を決定する。  
①得失点②総得点③当該チーム同士の対戦成績④①～③の全項目において同一の場合は抽選(原則当該チーム立会いによる)により決定する。
- PK方式 決勝トーナメントにおいては、PK方式(5人→サドンデス)により次回戦への出場チームを決定する。
- 審判について 審判員に対する異議・苦情は一切認めない。
- ユニフォームについて 両チーム同色や区別がつきにくい場合、大会本部にて事前調整を行い決定する。GKがFPとして出場する場合、又は、逆の場合の背番号は固有番号で有れば、必ずしも一致しなくともよい。(正副の番号は一致しなくともよい)
- テクニカルエリア 設置しない。指導者はベンチから、その都度1人のみが戦術的指示を与えることができる。
- 負傷者について 大会期間中は、会場に医療スタッフが常駐。患者の場合は、近在の救急病院に搬送。(市立堺病院 堺市堺区南安井町1-1-1)
- 雨天・荒天時対応について 雨天・小雪決行 但し、大雪や荒天の場合は中止または延期  
予選ラウンドが中止となった場合、決勝トーナメントへの進出チームは、主催者による抽選により決定する。(参加チームには結果のみ連絡)  
荒天等により大会の中止が決定した場合、前日または当日7:00頃までに参加チームに連絡する。
- 規律委員会処分について 会場責任者の指示に従わない場合  
駐車制限、喫煙、ゴミの不始末、施設破損等の問題があった場合  
レギュレーション違反があった場合  
予期せぬ問題が発生した場合  
上記の場合、規律委員会にて処分を決定する。処分を受けたチームは決定を遵守すること。  
尚、当該チームの保護者の行為も含まれますのでご徹底ください。